



第42回全日本バレーボール小学生大会

滋賀県中央大会開催要項

主催	(公財)日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社
後援	(公財)日本スポーツ協会・日本スポーツ少年団／報知新聞社 滋賀県教育委員会／(公財)滋賀県スポーツ協会・滋賀県スポーツ少年団／草津市／草津市教育委員会 (申請予定)
協賛	デサントジャパン株式会社／ゼビオグループ／三井住友信託銀行株式会社／株式会社関電工
オフィシャルボール	株式会社ミカサ／株式会社モルテン
主管	滋賀県バレーボール協会／滋賀県小学生バレーボール連盟

1. 大会の主旨

- ①教育的な配慮のもとにバレーボールを通じて児童の親睦と交流を図る。
- ②バレーボールによって小学生の体力の向上とたくましい意欲の養成に努める。
- ③低年層から正しいバレーボールの基本技とチームプレーが体得され、楽しいゲームが出来るように指導する。

2. 開催期日ならびに会場

①滋賀県中央大会

第1日目：2022年6月12日(日)

会場：草津市総合体育館(草津市下笠161番地)

瀬田運動公園体育館(大津市一里山6丁目9-1)

第2日目：2022年6月19日(日)

会場：YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)

(所在地)草津市野村3丁目3-27

②地区予選

a. 男子・混合

湖北・湖東地区、湖西・湖南地区のそれぞれ2地区で実施し、各地区大会の大会要項により行う。

(開催日)令和4年5月中旬～5月29日(日)

(会場)各会場

b. 女子

湖北・湖東・湖西・湖南地区のそれぞれ4地区で実施し、各地区大会の大会要項により行う。

(開催日)令和4年5月中旬～5月29日(日)

(会場)各会場

③全国大会

8月9日(火)～8月12日(金)

【会場】東京体育館ほか

代表チーム 男子、女子、男女混合各1チーム

3. 開会式(県中央大会)

新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、本大会における開会式は、執り行わない。

4. 参加資格

- ①2022年4月1日に満12歳未満の者で同年5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍していること。
※県外在住者は、登録規定に従い正規の手続きを済ませ、双方の理事長に報告していること。
- ②(公財)日本バレーボール協会加盟団体登録規定にもとづき2022年4月30日までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。
- ③男女混合の部に出場するチームは、「全日本バレーボール小学生大会男女混合の部実施要領」に定める参加資格を満たしていること。

5. 競技規則

- ①2022年度(公財)日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を用い、21点3セットマッチ(3セット目は15点)、ラリーポイント制を採用する。
- ②コートの大さは8m×16m、サービスゾーン幅は8m、フロントゾーン幅は2.7m、ネットの高さは2mとする。
- ③男女混合の部については、「全日本バレーボール小学生大会男女混合の部実施要領」の定めに従うこととする。
(チーム編成、コート内の男女比率)

6. 競技方法

- ①男子
県中央大会参加チーム数を8チーム以内とし、トーナメント戦を実施する。
- ②女子
県中央大会参加チーム数を32チーム以内とし、トーナメント戦を実施する。
- ③男女混合
県中央大会参加チーム数を8チーム以内とし、トーナメント戦を実施する。

7. チーム編成

- ①一次予選、県中央大会とも、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手は12名以内とする。
- ②同一人が2チーム以上の監督を兼任することはできない。
- ③県中央大会に参加する選手については、地区予選と同じでなければならない。選手は病気や怪我など特別な事情がない限り選手の交代はできない。但し、地区予選に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充することができる。

(補充は既に申し込まれた同一団体内に登録されている選手に限る)

- ④監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び(公財)日本スポーツ協会(JSP0)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低一人はベンチに入っていないなければならない。(ただし、本件は(公財)日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年までは、旧全国小学生バレーボール指導者1次・2次講習会受講者が最低1人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。)また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
- ⑤ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書に署名した者に限る。
監督、コーチ、マネージャーの服装は、短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チームで用意し、必ず左胸に付けること。
但し、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
- ⑥他都道府県在住であって、移籍または新規登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。監督は試合前に、他都道府県からの登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
- ⑦成人のベンチスタッフは、日常子供達の健全育成を目指して指導に当たっている都道府県大会実行委員会が認めた者であること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子供を指導する者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

※県中央大会に参加する選手は、交代することなくそのままのメンバーで全国大会に出場することになるので、チーム編成には充分注意をすること。

8. 大会使用球

(公財)日本バレーボール協会が推奨する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサ(V400W-L)」 「モルテンボール(V4M5000-L)」(円周62~64cm重量200~220g)を使用する。

男子・混合 — ミカサボール
女子 — モルテンボール

9. 競技服装

- ①選手の背番号は1~99とするが、1~12番が望ましい。ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って他の色と対照的な色を使用し、誰もが見えやすいものにする。
- ②男女混合の部に出場する選手の服装は、原則として男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにすること。

なお、県中央大会で違うユニフォームを着用できない場合は同一ユニフォームでもかまわないが、男子選手が大会事務局で用意する識別用アンクルバンドを足首につけること。

10. 大会参加料

県中央大会出場チームは、1チーム5,000円を県中央大会抽選会に持参のうえ支払うこと。

11. 申込方法ならびに締切期日

男子・女子・混合とも、所属しているブロック長受付とする。

- ①所定の申込用紙に、申込責任者が必要事項を記入のうえ、「MRS加入選手ID一覧」を添えて、提出すること。
締切期日 2022年5月6日(金)必着のこと
- ②各ブロックの申込受付者は、申込書のチェック(登録情報と照合)ならびに申込チーム数を集約のうえ、5月7日(土)午前中までに、競技委員長・酒見領へeメールにより報告すること。
→ ryo.sakami@gmail.com
なお、申込書については、下記の実行委員会で競技委員長まで必ず提出すること。
- ③下記期日にて実行委員会を開催し、運営についての協議を行う。

<実行委員会>

日時：2022年5月11日(水) 19時より

場所：守山市生涯学習・教育支援センター(エルセンター)

(所在地)守山市勝部3丁目9-1

12. 問い合わせ

①地区予選

(男子・混合)地区大会の男子・混合担当者

(女子)所属している各ブロックのブロック長

②滋賀県中央大会

競技委員長：酒見 領

13. 県中央大会抽選会

- ①県中央大会の組み合わせ抽選会を、下記の日程により行うので、県中央大会出場チームは代表者1名が出席すること。
- ②出場各チームは、「県中央大会参加申込書」ならびにJVA-MRSから出力した「チーム加入選手一覧」(年齢基準日を2022年4月1日にしたもの)を競技委員長まで提出すること。

日時：2022年5月31日(火) 19時30分より

場所：東近江市立八日市南小学校体育館

(所在地)東近江市沖野3丁目6-1番地

※学校は会場をお貸しいただいているだけなので、学校への問い合わせは絶対にしないこと。

14. 表彰

県中央大会は、男子・女子・男女混合とも各1位~3位までを表彰する。

15. その他

- ①選手は大会参加申込の際、必ず健康診断を受けておくこと。
- ②大会中に選手が負傷した時は、応急の処置はするが、その後の責は負わない。
- ③大会の運営については、大会役員の指示に従うこと。
- ④新型コロナウイルス感染拡大予防対策ガイドラインに沿い、各チームで予防に努めること。
- ⑤大会が中止または延期される場合がある。

今年の大会のテーマは

「乗り越え 進もう 想いは一つ !!」です

Thank You Volleyball SINCE1979

Thank You VBC 育てよう小学生バレーボーラー

- ・夢や目標を持ち、ねばり強く努力する子ども
- ・バレーボールを通して、スポーツマンシップを身につけた心豊かな子ども
- ・感謝の心を大切にし、仲間と協力して活動する子ども

Thank You VBC 指導者の姿勢

- ・バレーボールの楽しさを教え、夢や希望をもたせる指導者
- ・子どもたち一人一人を大切にして、人間力のある子どもを育てる指導者
- ・常に学び続け、子どもや保護者、地域から信頼される指導者